

毎月十七日は東京大神宮で、落語と灯りを楽しむ。

第122回 東京大神宮十七日寄席

～ 瑞姫の「浪曲版・任侠流れの豚次伝」～

「東京のお伊勢さま」として親しまれている東京大神宮は、毎月十七日が縁日にあたります。その縁日にみんなで笑うことで福を「寄せ」という願いをこめて“縁日寄席”を毎月開催しています。

アフリカ象の大マサの遺骨をゴリラの次郎長親分の墓がある四国の金比羅様に届ける道中、情け深い動物たちに助けられる一方で、悪い動物には恨みを買って、追われる身となった豚次。無事に四国に入ることができるのか、そして目出度い大団円となるのか…!? いよいよ最終章です。



瑞姫(たまき)

- 出演 瑞姫
- 演目 三遊亭白鳥作《任侠流れの豚次伝》より
第9話 人生鳴門劇場
第10話 金比羅ワンニャン獣の花道
- 日時 令和3年3月17日(水)
開場午後6時30分 開演午後7時
- 会場 東京大神宮 研修所3階
(東京都千代田区富士見 2-4-1)

※マツヤサロンではございません。東京大神宮の正面向かって右側のビルです。

※エレベーターはございませんので、階段をご利用いただけます。

- 木戸銭 2,000円 完全予約制/当日券なし
- 定員 25名(通常の半分の席数とさせていただきます)
- 主催 十七日の集い実行委員会
- 予約 roukyoku-fmk.com または
080-6628-1521(浪曲オフィス TAMA)

※十七日寄席のサイトからでもご予約いただけます。

■「東京大神宮十七日寄席」公式ブログ

<http://17yose.blog.fc2.com/>



Tomoshibi ～キャンドルナイト～

東京大神宮では十七日の縁日の夜に、境内にキャンドルを灯します。幻想的な雰囲気の中で、お参りをしてみてはいかがでしょうか。毎月十七日の日没頃から午後9時頃まで実施します。雨の日や風の強い日は中止となります。